



お茶の京都

221系

JR 奈良線

京都
kyoto

木津
kizu



800年の歴史が紡ぐ
日本茶のふるさと、「お茶の京都」へ。

京都府南部の山城地域。この地では、
古くからお茶の文化が育まれてきました。
雄大な自然に溶け込んだ、どこまでも続く茶畑。
格別な一杯のために、全力をそそぐ人々の暮らし。
歴史ある寺社仏閣も、数多く存在します。
そのような「お茶の京都」の魅力が詰まった
新たなデザインで2つの列車が走り出します。

OCHA no Kyoto Train お茶の京都トレイン

2023.03 DEBUT!



キハ120系

JR 関西本線

加茂
kamo

亀山
kameyama



お茶の京都の観光情報はこちらから

※221系は他の路線を走行する場合があります。

OCHA no Kyoto Train

お茶の京都トレイン

221系 JR 奈良線

「お茶の京都」のカラーである「常盤緑」をベースに、茶葉・茶畑・茶道具などお茶にまつわるモチーフでデザイン。お茶と同じく古くから親しまれてきた菱模様として格調高く車両全体をラッピングしました。



内装モチーフ



茶畑



茶葉



茶道具

「お茶の京都」の魅力を紹介する車両として各市町村の見所や、こぼれ話をお茶をいかしたデザインで紹介。お茶の京都エリアを楽しんで知ってもらいます。

キハ120系 JR 関西本線



自然豊かな関西本線沿線の景色に映えるよう、茶畑・茶摘み衣装・茶道具をモチーフに3種の柄を制作。明るいカラーの車両全体に散りばめることで、乗りたくするようなポップさを演出しました。

内装モチーフ



茶畑



茶摘み衣装



茶道具

乗るだけで気分が高揚する車内となるよう、3種の柄をカーテンや中吊りにも散りばめました。お茶の京都エリアの旅が楽しくなります。

2つの車両の車内には、「お茶の京都」を楽しむための仕掛けがいっぱい。ぜひ乗車して確かめて。

800年の歴史が紡ぐ日本茶のふるさと「お茶の京都」

宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・久御山町・井手町・宇治田原町・笠置町・和束町・精華町・南山城村



石寺の茶畑(和束町)



笠置寺弥勒磨崖仏(笠置町)



宇治橋(宇治市)

日本茶の歴史は、ここ京都山城エリア「お茶の京都」から始まりました。

時の天下人に引き立てられながら、お茶を育む技術と文化は花開き、今もなお受け継がれています。そんな「お茶の京都」には、お茶の産地ならではの風景やグルメ、お茶にまつわる文化体験があります。

800年の歴史に磨かれた、ここでしか味わえない特別な旅をお楽しみください。